



持田 乃璃ちゃん  
「だいすき アンパンマン♥」  
(寺尾)



兎玉 恵人くん  
「お姉ちゃん だいすき♥」  
(久那)



国本 葵ちゃん  
「じじちゃん、ばばちゃん、  
大好き♥」  
(中村町)



田口 晃宏くん  
「ポテくまくん大好き!!」  
(黒谷)



応募方法

1～1歳半程度のお子さんの写真を同封し（メールの場合は、500KB以上の画像を添付）、住所・保護者の方のお名前・電話番号・お子さんのお名前（ふりがな）・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課（☐hisyo@city.chichibu.lg.jp）までご応募ください。（件名に必ず「わが家のアイドル」とお願いします）抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

写真部が2年連続入選の快挙!!

(皆野高校)



写真部の生徒3人が、第41回2016 J P S展18歳以下部門に入選しました。この写真展は、写真家を目指す人たちが応募するハイレベルの公募展で、約2,000人、作品数約6,800点の応募がありました。昨年は2人が優秀賞を受賞しており、2年連続で入選となりました。

写真部は、現在8人の部員で活動しており、秩父地域の春夏秋冬の風景や人々の生活感を感じる描写を中心に撮影しています。入部して初めて一眼レフカメラに触れる初心者からスタートし、休日を利用して、秩父の町中や里山、寺社仏閣へ撮影に出かけます。ここでは美しい風景だけではなく、さまざまな人との出会いを大切にしながら、撮影を行います。今回入選した作品は、秩父滝沢サイクルパークBMXコースや、同級生などを被写体にした写真でした。

写真部は、上手に写真を撮影することよりも、写真を通じてコミュニケーションを図り、あいさつや礼儀などを学ぶ社会体験学習の場として活動を行い、地元を愛する人間の育成を目指しています。応援をよろしくお願いいたします。

市民文芸

俳句

竹内 弥太郎 選

粗方は呉れる馬鈴薯植えにけり	久那 福島 昭子
山墓に眠れる亡父よ木の芽立つ	上吉田 山口 富江
人気無き桜蕊降る遊園地	吉田久長 齋藤 大仙
鴨帰る付かず離れず群を爲し	上野町 櫻井 照子
花菜風峽の一つ家吹き抜ける	近戸町 須田 真弓
木登りの上手な少女山笑ふ	栃谷 竹村善三郎
S Lの音に小枝の花揺れる	荒川贄川 千島 金代
若布汁函館の海近くせり	三峰 山中 資治
指でなぞる新たな墓誌や入り彼岸	中村町 加藤 晴次
山々にわたしここよと咲く桜	東町 井上 幸子

（評）人は、人とのつながりの中に詩の心を育みます。知己の多い昭子さんの薯つくり、亡夫に呼ぶかける富江さん、墓誌に亡き人を偲ぶ晴次さん、それぞれに思いが表白されました。大仙さんの桜蕊、真弓さんの峽を吹き抜ける春風には、自然の氣息が捉えられました。照子さんの心を揺む鴨の群れは、中七の措辞に思いが描かれました。善三郎さんの描く木登りの女の子から、山のふくらみを見金代さんのまなざしは、S Lの音に揺れると捉え、資治さんは、若布汁から北海道が近づいたと捉え、幸子さんは口語体を生かしました。

※次回7月号は短歌を掲載します

俳句、短歌の応募は、住所・お名前（ふりがな）を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 6月末締切→8月号に掲載

短歌 7月末締切→9月号に掲載

わが家のアイドル・市民文芸への応募は、市役所秘書広報課（〒368-8686 熊木町8-15）へ

なお、掲載した内容は、市ホームページでも公開します。